

光と風を味方に心地良さを生み出す住まいづくり

鳴神の家



▲奥様こだわりのキッチン＆ダイニング。便利で使いやすい直線の家事動線で、主婦の仕事をサポートします。

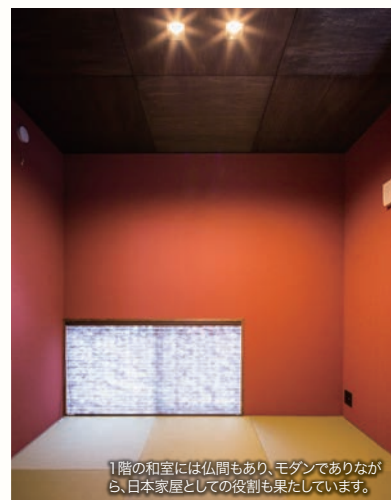
◀無機質な空気感を醸し出す黒がペー
スの外観。正面にあえて窓を設けず、木
調の格子でアクセントを付けています。



設計・監理 中道哲也 株式会社
スタジオパートナー

施 工 巧細川組株式会社

撮影：アトリエワンデザインスタジオ 今西 浩文



1階の和室には仏間もあり、モダンでありなが
ら、日本家屋としての役割も果たしています。



玄関が駐車場と連携。塀を設けることで外からの視線を
ブロックしつつ、リビングから覗く庭の景観を守ります。



土間と玄関ホールを兼任し、広々空間をさら
に生かして、大容量の収納スペースも完備。



リビングは広々と明るく、天井高を上げた空間。リビング＆
ダイニングとの天井高の差が、さらなる広がりを生みます。



備え付けのカウンターテーブルも設置。お母さんとのコミ
ュニケーションが広がる子どもたちのフリースペースです。



2階の主寝室の隣は、子どもたちの部屋。現在は広々ワフ
ロアで、将来は部屋を区切って、お父さんだけの書斎に！



台所に立つことが多い奥様にとって、キッチンか
らのテレビの位置は特に重要。こだわりました。

新築工事スケジュール

〈基本設計期間〉
H26年4月～8月

〈実施設計期間〉
H26年9月～10月

〈見積もり依頼期間〉
H26年10月～11月

〈起 工〉
H26年11月10日

〈上 棟〉
H27年1月15日

〈完成・引渡し〉
H27年4月10日

住宅データ

家族構成／
夫婦＋子供2人

構造／
木造軸組在来工法

建築面積／
81.98㎡ (24.8坪)

延床面積／
1F 74.94㎡ (22.67坪)
2F 56.31㎡ (17.03坪)
計 131.25㎡ (39.70坪)

敷地面積／
165.29㎡ (50.00坪)

屋根／
ガルバリウム鋼板立ハゼ葺き

外壁／
無塗装防火サイディングの上
ウレタン塗装

設計・監理



モットー 建て主・施工者・設計者 三位一体

中道哲也 Tetsuyanakamichi

株式会社スタジオパートナー

1963年生まれ。25歳のとき我流で建築事務所設立。その後
共同でデザイン事務所設立、2003年現事務所に至る。一級
建築士。

施 工



巧細川組
株式会社

建て主さんの声

&Roomさんで行われたイベントで相談をしたことが建
てようネットで家づくりをするきっかけでした。中道さん
とは一緒にとても楽しく家づくりが出来ました。何回か
プランを書いていただいているときが一番楽しかったで
す。キッチンは理想があったので決めるのに時間がかか
りましたが、気に入ったステンレスキッチンにすることが
出来ました。また和室の赤のクロスもお気に入りです。
実際に家づくりをしてみて、「かんたん」なものではない
のだと感じました。山あり、谷ありでしたが最初で最後
の家づくりはとても楽しかったです。

建てようネット
【和歌山】で建てた
新築
第92号

「建築家さんをはじめ、工務店の方など、大勢の人に協力し
ていただき、これまで良い家になりました！」。大満足の完成
で新生活をスタートさせている鳴神の家。この建て主さん、優
秀な建築家と信頼できる工務店の情報を集約し、マッチング
させる「建てようネット【和歌山】」のシステムに興味を持ち、
ご来店いただきました。

「私たちの要望を第一に優先してくれる建築家さんに決め
ました」と建て主さん。今回は建てようネットの中でも、トッ
プクラスの実績を持つ株式会社「スタジオパートナー」の中
道哲也さんに、白羽の矢が立ちます。要望の聞き取りから感
性を生かしたデザインまで、経験と実績を踏まえながらの工
夫やアドバイスに定評があり、幅広い世代から支持。御坊事
務所を拠点に、和歌山事務所、田辺事務所と、地域に寄り添
うコミュニティを大切に、抜群のデザイン力と柔軟性、そし
て、中道さんがまとめあげる専門性の高いスタッフたちの
チームワークが光ります。

中道さんはご夫婦とも本当に、たくさんの夢や憧れを持っ
て、打ち合わせに臨んでくれました。特に奥様はとても勉強家
で、雑誌だけでなく展示場にも足を運び、ご自分の理想とする
イメージをしっかりと固めていました。要望には、知恵と工
夫がいったい、リビングは明るく広々と、さらなる広がりを見
るために、ダイニングとキッチンとの天井高を変えた吹き抜
けのスタイルに。キッチンからのテレビの位置だけでなく、子
どもたちのことを考え、ソファからのテレビの距離にもこだ
わっています。

また奥様も、もともと気を使っていたのは、やはり家事動線です。
いろいろ思案した結果、直線の使いやすさに行き着きました。
キッチンからダイニング、水回り、奥様がかわる仕事の場
所をすべて一直線に配置。ご自宅が和歌山事務所に近かった
こともあり、スタッフと密に連絡を取って、話し合いを重ねま
した。予算のこともありますから、その辺もしっかりとオーネ
ンにし、やりたいことを実現する形を模索するのです。中道
さん。そこで生きてくるのか、スタッフたちの頭脳とアイデア。
さまざまな世代の、さまざまなセンスが集まり、多種多様な角
度から、一番のベストを選び出します。

「実用的にプラス、居心地の良さが、住まいとしての完成形
です。光と風を取り込みつつも、プライバシーを守った家に仕
上げていきます。南側の庭を中心に、分譲地でありながら、光と
風の通り道として窓を開け放てる開放感が特徴です」